

2020 年 9 月 20 日

渡辺和希

映画倶楽部の機材管理サイト (http://shindaicfc.com/eq_manage/)、使ってますか？あれ使いにくくないですか？渡辺は使いにくい。「よくこんな使いにくい何年も使ってもらえるな～」と思っています。ということでリニューアルします。

* 機材管理の歴史 *

2016 年夏頃まで、特に管理はされていませんでした。必要になったら部室から持ってくる感じです。


2016 年夏、「**機材がどこにあるか分かったら便利だね**」ということに気が付いた映画部は、**LINE のノート**に部の機材の所在を書いておくことにしました。ノートの編集はノートの作者しかできないので、
①機材の場所が移動したらノートの作者に連絡する

②ノート作者が書き換える
という手順で管理されていました。

この方法ではノート作者が連絡を受けてからノートに反映されるまでにラグがありますし、ノート作者が大変です。

そこで渡辺が個人的に、「**これ Web 上にサイトを用意すれば自動化できるよね**」と思い付きました。

この時点では個人が勝手に思い

 **かつや** ...

機材

一眼レフ 1 部室
" 2 森田
" 3 吉田(麻)
ハンディ 佐伯

三脚

大谷崎
" 中 斎藤(直)
" 小 藤永
" Box 原田

照明

部室

H5(古)

池田

"(新)

吉田(麻)



ドリー

飯田

(敬称略)

※8月21日(日)時点

間違い・変更等ありましたら連絡ください。

コメント 10

2016/08/09 1:19

当時の機材管理ノート

付いただけです。部で使うためには部長に相談しなければいけません。そこで、こういうことをやりたいのかイメージを共有しやすくするために**簡単なデモ版**を作ってみました。当時の部長に相談すると、機材管理担当者(当時は「制作委員」という名前)に相談するよう言われました。そして機材管理担当者は上記の「簡単なデモ版」を機材管理に利用することにして部内に共有しました。

これが現在映画部で使われている機材管理サイトです。※2020 年 6 月からは井ノ口くん製のもの(<http://numc2020.html.xdomain.jp/>)が使われていますが。

渡辺はお試し版のつもりで簡単に作ったものが本番環境で利用されているのは納得がいけないので、「**卒業までにちゃんとしたの作る**」と決意し公言しています。

ちなみにこの時点での URL は https://watanabe.com/cfc/eq_manage/ でした。2018 年 1 月に当時の部長の承認を得て、現在の http://shindaicfc.com/eq_manage/ に移動しています。

2017 年末頃、さすがに使いにくいのでいつまでもデモ版を使ってないで改善した方が良くないかと発議します。作り直すので改善点聞かせてくださいーい、と募集するも、今のところ 1 件もどこがどう使いにくいという声は上がってきません。どうやら使いにくいと思っていたのは渡辺だけだったようです。みんな困ってないなら後回しで良いかー、ちゃんとしたの作りたいってのは自己満足だし、卒業までまだ時間あるし…ということで後回しにして映画制作に没頭しました。

やがて現在使われているのがデモ版で改善点の募集がされているということを知る人は卒業していき、あるいは単純にそのことを忘れ、現在に至ります。

「卒業までにちゃんとしたの作る」と言っていましたが、いよいよ卒業が近付いてきてしまったので、この度ちゃんとしたのを作ろうと思っています。

* 皆さんにお願いしたいこと *

前置きが長くなりました。

お願いしたいことは 2 年半前とあまり変わりません。「**現在の機材管理サイトから改善した方が良い部分や、欲しい機能を教えてください**」。

ただ、今回はゼロからの意見募集でなく予め個人的に改善したい部分を上げてみました。後述のものをたたき台にご意見いただければと思います。ご意見いただけてなくても作りますが。

意見はこちらへ

<https://forms.gle/PrcX1E3YBY1PVNap6>

「こんな機能が欲しい」「これは要らない」など、上記 URL からお気軽にお寄せください。匿名で送れます。もっと細かくやり取りをしないと伝わらないことなら LINE でご連絡頂いても構いません。

随時募集しています。後から機能を追加しようとするよりも、予め設計に組み込んでおいた方が圧倒的に楽です。

下の学年の方は、一番長く使い続けることになるでしょうから、「こうだったら良いのに」を書くと良いでしょう。

上の学年の方は、今まで使いにくいサイトを使ってきたのですから、どこが使いにくいのかを書くと良いでしょう。

特に意見がなければ以下の方針で進めます。

改善・機能追加予定のもの

・スマホに最適化

大半の人がWebサイトを見るのにパソコンよりもスマホを利用していると思います。しかし現在のサイトはスマホではとても見にくいです。そのままだと文字が小さいし、拡大すると表が途切れるし…。かといってパソコンで見ると横幅が狭すぎて、パソコンに合わせたデザインになっているわけでもないのが意味分かりません。

新しいサイトではスマホでの操作を前提に設計します。

・写真添付機能

機材の型番名を見てもどんな機材のことを指しているのかよく分かりませんよね。「ドリー」と書かれているのを見て、新入生の方はどういう形の機材でどうやって使うか分かりますか？自分が持っているものがドリーなのかドリーじゃないのか分からないと持ち主の申告のしようがありません。

なので各機材の写真や説明文を添付できるようにし、一目でどんなものか分かりやすくします。

・カテゴリー機能

現在「これより下はカメラ」「これより下は三脚」などが機材名の欄に入力されて、各機材が何なのかが表されています。これは2017年頃に登場した使われ方で、こういう進化の仕方をするのかと興味深かったです。

興味深くはありますが不便なので、カテゴリー分けして機材を登録できるように機能化します。

・持ち主変更欄を使いやすく

現在はページの上の方に機材と持ち主の一覧表があって、一番下の一行で機材を選択して変更しています。持ち主変更するやつ、機材名の横とかにボタンがあった方が絶対良いですね。

絶対そっちの方が良いのでそうします。

・パスワード入力の廃止

機材管理サイト見るためにわざわざIDとパスワード入力するの面倒じゃないですか？そんなに頻繁に使うものじゃないのでパスワードとか覚えるの面倒だし、覚えなかったらいちいちどこに書いてあったか探さなきゃいけないし…。

なのでパスワードを入力しなくても見れるようにしようと思います。この点セキュリティとの兼ね合いもあるので、反対意見があれば現状維持します。サイトの存在とURLを知って「お、カメラが今部室にあるのか…盗んじゃお!」という部外者がどれだけいるだろうか？と入力の手間を天秤に掛けましょう。

・デザインを綺麗に

何と言っても今のサイトはデザインが超ダサいですよね。平成のインターネットだってもっとマシです。

サイトのデザインがダサいと、「このサイトは信頼できるのか?」「まだ機能してるのか?」「機材の在り処を確認する度にこの汚いのを目にするのか」と、精神的に不満が蓄積されてしまいます。

令和に相応しい、シンプルでありながら美しいデザインにしましょう。

・記憶機能

新しい持ち主の欄にいちいち自分の名前を入力するの、面倒ですよ。前使ったのと同じスマホで操作してるんだから、名前も同じに決まってるだろ！

その通りです。前に入力した内容を覚えておいて、最初から入力されるようにします。もちろん入力し直すことも可能です。

・メール通知機能

機材の管理担当者は、機材がどう移動したのか常に把握できた方が良くないですか？場合によっては通知が煩わしいかも知れませんが…。

任意で、持ち主が変更されたら登録されたメールアドレス宛に通知を送る機能を付けます。

・管理者用機能を目立つところに

現在の機材管理サイトに管理者用ページがあるのをご存知ですか？ほとんどの方は知らないでしょう。なんたって管理者用ページなので、機材管理担当以外が知っていたら困ります。

管理者用ページでは、機材を登録したり削除したり並び替えたり、持ち主履歴を編集したり、履歴を編集した人の IP アドレスを確認したりすることができます。代々機材管理担当者にはページの URL が引き継がれているはずですが。

ただこれ、基本的にこのページを使う人は年に 1 人しかおらず、ページを作るモチベーションが上がらないのですよね。万が一存在が引き継がれなかったらそんな機能のこと忘れ去られる危険性もあります。なので「ちゃんとこういうことができる機能が付いてます」というのが分かりやすいようにします。

・管理者用機能にパスワード機能を付ける

驚くことに管理者用機能、パスワードを入力したりする必要はありません。「ページの URL を知られなきゃアクセスできないんだから、要らないでしょ」という話です。悪意ある人にページの URL を知られただけで滅茶苦茶にできてしまうので、パスワード機能が要らないはずがありません。

管理者以外が滅茶苦茶にできないようにちゃんとパスワードで保護しましょう。

・後世でカスタマイズしやすいように

ここからは内部の話です。このサイトは今後数年間に渡って利用されることを前提に設計したいです。そのため、特定の個人しかカスタマイズができない/しにくいものにすべきではありません。

将来仕様変更の必要があった場合に、その時のプログラミングができる部員によって適切にカスタマイズができるよう意識して作ります。具体的には、フロントエンドは Java Scrip で、バックエンドは PHP で書きます(現在はどちらも PHP)。Java Script の方が比較的難易度が低いので、その時の状況に合わせたカスタマイズがしやすいはずですが。あとはコード内に適切にコメントを残しておきます。

・仕様とルールの切り分け

前項と繋がりますが、将来的に変わる可能性のあるルールをシステムに組み込むべきではありません。

例えば「同時に機材を持つのは 1 人につき 3 つまで」というルールがあったとして、それをシステムに組み込むのは簡単です。4 つ目を持とうとしたら「もう 3 つ持ってるのでダメで一す」と表示するだけです。しかし後でそのルールを撤廃することが決まった場合、システムを書き直さないといけません。でもその時に書き直せる部員がいるかは分かりませんね。

なのでルールを設ければ対応できる部分はルールで対応することにします。

今後のスケジュール

カマ杯期間に実際に使っていただいて、バグや改善点の洗い出しをしたいと思います。

なので 10 月から作業を始めて 10 月末までに β 版完成、カマ杯期間を通して使ってもらい、12 月末までに正式版完成としたいと思います。

(ただ、映画制作経験者の皆さんなら「納期は破るためにある」という言葉も身に沁みてご存知でしょう…)

Q. 一からシステムを構築…？しかも新潟大学映画楽部専用…？オーダーメイドで好きな機能を追加できる…？そうなるとお高いんじゃない…？どう安く見積もっても 20 万円は掛かりますよね…？そんな額を部費で払えってんですか…？

A. 関係者割引で無料です。渡辺が関係者でなくなったら 20 万です(それでも格安)。